

エフエム群馬放送番組審議会議事録

1 開催年月日 令和3年4月13日(火) 14時00分～15時15分

2 開催場所 GNビル5階 エフエム群馬会議室

3 委員の出欠

委員総数 7名

出席委員 7名

出席委員の氏名

小 淵 紀久男	委員長
小 林 徹	副委員長
藤 田 一 幸	委員
高 原 啓 成	委員
串 田 洋 介	委員
須 田 真 理	委員
沼 田 真由美	委員

放送事業者側出席者名

塚 越 正 弘	代表取締役社長
金 井 政 人	取締役
若 井 孝 仁	編成部長
森 田 藍 子	事務局(編成部員)

4 議 題

- (1) あいさつ
- (2) 報告・説明
- (3) 意見交換

5 議事の概要

- (1) あいさつ(小淵委員長)

ア 新年度も始まり、高原新委員が新たにメンバーに入りました。本日も活発な審議をよろしくお願いします。

- (2) 報告・説明(金井編成部長)

ア 若井新編成部長挨拶

イ 業務・番組・イベント・キャンペーン等の報告

- 金曜新ワイド番組 タイトル決定「FRIDAY フルスロットル!!!」
一回目の放送でタイトル募集 その中から選んで決定
出演＝玉城ちはる 大津瑛寛

- 県内工業高校を紹介する5分番組 3か月間放送 4/1～7/9
「匠のたまご」 提供＝東日本電気エンジニアリング
本放送＝（木）15:55～16:00
再放送＝（金）22:55～23:00

- POTLUCK内新コーナー「ユニラジ」 提供＝共和産業
（火）17時台 ※県内大学生の今にスポットをあてたコーナー

- 全国ネット朝番組「ONE MORNING」 4月～新出演者登場
出演＝ユージ、吉田明世

- 幻の148neoバカデーグッズ物販 第二弾
3/28（日） 前橋中央イベント広場で開催

- 148オーケストラ第三弾（群響コラボ企画）
6/5（土）高崎芸術劇場で開催

- ザスパ中継 今季第一弾 4/21（水）19時～中継予定
今季から、笹川・揚妻によるザスパコラムもWEBで掲載

- サザンオールスターズ 1Dayオールリクエスト
4/30（金）10時～18時55分

- 「前橋中心商店街ツナガリズム祭り」 5/9（日）に実施
イベント&放送（放送 9時30分～10時 13時～13時55分）

6 番組試聴

（1）試聴番組

高校生ラジオフェス「井僕らの校歌」

放送日時 3月の土曜日19:00～19:55×4回放送

出演＝内藤聡、エフエム群馬アナ 柿澤秀吉（バンド「秀吉」のボーカル）

コロナ禍の特別企画「高校生ラジオフェス」の第2弾。コロナ禍で歌う機会の減った校歌にスポットをあて、アナウンサーの取材で校歌を紹介していった他、一般募集も行い、番組メッセージとともに紹介していった。また、寄せられたメッセージ

を元に、地元在住のミュージシャンの「柿澤秀吉」さんが、高校時代をモチーフにオリジナル楽曲をつくり、番組で放送した。

7 意見交換

(1) 意見内容

ア 報告を受けての意見

ザスパ中継の放送枠について 決まった枠があるのか

※回答→自社で放送枠を確保できる時間帯でセット 今季も7回放送を想定

工業高校紹介番組「匠のたまご」の放送回数と取材先数について

※回答→県内の7校を2回ずつ放送していく予定。順番は学校との調整の上決定

イ 試聴番組についての意見

- ・全体的に練られた企画だった。校歌というと音楽系の部活にスポットがあたりがちだが、運動部や特徴ある部活動を絡ませたのがおもしろかった。
- ・校歌はみんなそれぞれ温度差や思い入れがあり、運動部や音楽部などによって思い入れが違う部分があって面白かった
- ・校歌の歌詞や曲を通して学校の特色も表れていて、歴史や伝統が今回の企画を通じて伝わった。
- ・中学生にとって高校の学校紹介にもなる良い企画。中学生を意識した面を入れ込んでいても良い。
- ・アナウンサーのリポートや学校紹介が入る事で、生徒にはあたりまえに感じている各学校の特色を、客観的に見つめ伝えているところが生徒たちも刺激になったと思う。
- ・今回は校歌というテーマだったが、インタビューを通して、今の生徒たちの心の様子が垣間見えた気がした。
- ・大人になってから校歌への思いがこんなにも溢れるものだと気づかされた。学生の時には感じなかったが、校歌は特別なものだと気づくことができた。
- ・音楽部だったので校歌を歌うことがあたりまえだったが、運動部の子にとって勝利の証として校歌があるというのを初めて知れた。
- ・出身高校が出るかどうかで興味度が変わる。母校が取り上げられたので嬉しかった。
- ・前橋商業の高校生らしい受け答え、高校生の仲良し感が出ていて嬉しかった。

- ・自分も気持ちが学生時代に戻れた。学生時代、校歌は面倒なものだと思っていたが、大人と学生と、人と人を繋ぐツールであると感じた。
- ・柿澤秀吉さんの作曲した歌も良かった。
- ・作曲コーナーが少し長かった。また、この作曲コーナーを放送の最後に据えていることで、高校生の出演よりも作曲した印象の方が強く残ってしまったので、高校生をメインに据えた方が良かったと思った。
- ・最後に秀吉さんの歌を高校生が歌うところまで作りこみができたら良かった。
- ・この後も企画するようなら、今回だけではなく先も秀吉さんの曲を延長していった関連づけてくれれば良い。
- ・まとめて聞くと秀吉さんの曲のトーンが静かめだったが、高校生の元気さを受け元気な曲でも良かったのではないかな。
- ・秀吉さんは4回の放送をつなぐ軸になった。元気なトーンの曲を夏に期待したい。
- ・ナビゲーターの内藤聡さんはトークにメリハリがあり、長い時間の番組もストーリーや流れを感じられた。
- ・映像も一緒に出していったら、放送内の様子も見ることができて面白いと思う。
- ・すべての高校を網羅するのは難しい。
- ・歌詞がクリアに聞こえなかった部分があった。
- ・アカペラバージョンや合唱バージョンなど色々な手法の校歌の聴き方ができた
- ・全体として大勢の高校生が出てきて面白かった。
- ・その場で収録して歌った校歌が良かった。
- ・ラジオで何ができるかというのを探っていて、これから生活が戻ったとしても、今回の試みが活かせると思った。色々な手法や企画で番組作りに生かしてほしい。
- ・コロナ禍においてこのようなラジオならではの応援企画は、これからも社会的使命でもあるので頑張っていって欲しい。

- ・エフエム群馬の番組で足利の高校が出たのもよかった。足利の人も群馬に買い物に来る事があるので、近県のリスナーも意識するといいいのでは。

エ エフエム群馬全体に対する意見

特になし

8 審議機関の答申又は改善意見に対して取った措置及び年月日

答申又は改善意見なし。

9 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

(1) 放送 4月24日(土) 20:55 番組審議会報告番組内

(2) 書面 4月30日(金) 上毛新聞に掲載

本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム群馬ホームページ内

令和3年4月15日 議事録確認

エフエム群馬放送番組審議会

委員長 小淵 紀久男